

# U O!

8

Aug. 2024

Information paper of UOZU  
in HOKURIKU / TOYAMA  
vol.016



魚津の「おいしい」を作りたい。  
魚津の「絆」を大切にしたい。  
これからも「常」に、ずっと。





## りんご

uozu apple



たべごろ：8～12月

魚津のりんごは県内最大の産地です。りんご生産地としては比較的南に位置するため、東北などに比べるとギリギリまで長く樹上で育ちます。だから甘くてジューシーなのです！市内3つの地域で生産販売されています。

▶販売エリア：加積、西布施、上野方



## ぶどう

uozu grape



たべごろ：8～10月

西布施ぶどう(生食用)は県内最大の栽培面積をほこります。既存の品種や新品種の栽培にも力をいれており、直売所ではか買えない品種もあります。近年では、魚津産のぶどうを使用したワインの生産も始まっており、いま魚津のぶどうが熱い！

▶販売エリア：西布施、上野方



## もも

uozu peach



たべごろ：7～8月

近年注目の魚津の桃は人気上昇中。高い技術力で1つひとつ愛情をこめて育てた桃は甘みが強くジューシー！朝に収穫した食べ頃の桃をその日のうちに販売しています。あっという間に売り切れになるお店もあるのでお早めに。

▶販売エリア：木下新、天神野新、小川寺、上野方



## ブルーベリー

uozu blueberry



たべごろ：6～8月

魚津に1軒のブルーベリー農園。栽培品種30種類のうち常時収穫できる品種は7～8種類！品種ごとの食べ比べを楽しむリピーターさんが増加中。日差しをいっぱい浴びて熟したブルーベリーの濃厚な甘みと酸味は格別です。ベビーカーや車イスでの入園も可能。

▶販売エリア：吉野



## まるで宝石!? 「うおづ果実」を使った「魅惑のスイーツ」たちも是非どうぞ！

### 完熟りんごパイ

昌栄堂



あんに加積りんごを使用しており2024年から両国国技館公式アイテムとして販売。両国国技館限定販売のパッケージでの販売は大相撲の場所中のみ。

### スムージー (桃、梨)

大崎丸善



魚津のフレッシュな梨、桃をふんだんに使用したスムージーが季節限定で登場します。暑い毎日が続く夏、クールダウンにぴったりの商品です。

### 季節の大福

(梨、桃、ブルーベリー)  
大崎丸善



魚津の梨、桃、ブルーベリーの大きな果肉がごろっと入った贅沢な一品。みずみずしいフルーツをギュッと閉じ込めた貴重なスイーツを堪能してみてください。

### うおづの琥珀糖

源七



魚津のりんご、梨、桃など季節の果実を贅沢に使用した伝統的な和菓子。口溶けもよく、ひとくち食べるとフルーツの香りが広がります。見て食べて大満足な一品。

### ブルーベリーと甘酒のソルベ

BOBO gelate



魚津のブルーベリーを使用し、濃縮した甘酒を合わせたシャリッと触感のソルベ。やさしい味わいが広がります。季節限定の美しいスイーツで心も体も元気になれそう。

### ジャム&ドライフルーツ

桃山ぶどう園



桃山ぶどう園で収穫したぶどうやりんご、キウイを加工したジャムや干しブドウを販売。ワッフルやアイスにかけるなど楽しみ方は何通りもあります。手土産にもぴったり。



▲4月、美しく手入れがされた枝に咲く、梨の花一つひとつに受粉していく

清水果樹園(梨農園)

清水 宏和さん  
清水 美代子さん

hiroказu shimizu&miyoko shimizu(表紙)



清水果樹園は1879年に創業し、以降、魚津梨の生産販売に尽力され、宏和さんは令和6年に魚津市梨組合の組合長となった。清水さんご夫婦は、そろって公務員だったが梨作りに専念したいとの想いから美代子さんは2000年、宏和さんはその翌年退職している。この選択について宏和さんにお話を聞いてみると、「長男だったため家業を継ぐことは決めていたし、結婚する時にも妻には話していました。当時は子どももまだ幼く、毎日があっという間に過ぎていきました。」と穏やかな笑顔で当時は振りかえられた。現在は、毎日、80代の父と3人で作業し、一つひとつの枝、梨の実を大事に育てている。「妻とは、今は生活の90%は一緒にいる。プライベートも仕事も、なくてはならない存在です。」と屈託なく話す表情から、ご夫婦の絆を感じることができた。

宏和さんは5代目当主。これまで様々な取組を続けてきたが、その一つとして、清水果樹園の初代、常次郎さんの「常」の文字を店の壁面や梱包用の袋などに印字することにした。初代の頃から少しずつ増やしてきたこの農地と伝統を守っていき、初代の名を大事に丁寧に正直にやっという、といった思いをこの「常」に込めたという。自分の代でもこの農園を守っていくという決意がうかがえる。清水果樹園の梨は、市内の和菓子店や市内小中学校の給食などでシャーベットやスムージー、大福などに加工され、新たな商品展開を広げている。今後は、年々体力的に厳しくなってきた作業の見直しと効率化、観光農園としての可能性も探っていくとのこと。最近の楽しみを伺うと、「友人たちが作業の手伝いに来てくれて、とても助かっています。彼らと一緒に過ごす大変な作業も楽しく感じられます。自分の強みは家族や友人の支えなのかもしれません。」と嬉しそうに教えてくださった。今年の夏も、おいしい魚津の梨と、ご夫婦の笑顔に会いに店頭と並ぶ人たちの列が見られることだろう。

なし  
uozu pear



たべごろ: 8~10月

▶販売エリア: 友道、印田、大光寺

魚津の梨は、熟したものをその日ごとに販売するため甘くてジューシー! 梨産地としては140年余りの歴史があり、低農薬・有機栽培にも取り組んでいます。様々な品種を食べ比べしてみるのも楽しいですね。疲労回復に役立つ成分も多く夏バテの回復にもぴったり。

「令和の銭湯」現る  
スパ・バルナーージュがホテルグランミラージュ内にOPEN

こだわりの空間「絶景サウナ&瞑想サウナ」、ここだけの眺望「インフィニティ露天風呂」、そして、現代美術「浴室アートワーク」、その全てが融合した空間が魚津に誕生した。温浴・サウナ監修に笹野美紀恵氏、浴室アートワークに館鼻則孝氏を迎え、非日常の極上空間を作り上げた。4月26日、ホテル9階にオープンの日を迎え、多くの来客者が訪れている。浴室は、山側と海側に分かれており、四季折々の表情を楽しむことができる。お風呂には北アルプス立山の伏流水を100%使用し、「飲める水」で全てのお風呂をまかなう徹底ぶり。サウナも2種類用意し、オートロウリュウも楽しむことができる。贅沢な時間を魚津で体感してみてください。



●お問い合わせ  
ホテルグランミラージュ  
TEL0765-24-4411



魚津の水循環を未来へつなぐ  
TUNAGUプロジェクト、参加者受入中!

全15日間に渡り農山漁村地域を訪れ、自分らしい生き方・働き方の選択肢を増やすプログラムが今年から魚津市でも実施されている。このプロジェクトを通じて、都会で働く人と、農山漁村地域の人をつなぎ、地域の抱える課題と一緒に解決しながら、生きた学びを得ることを目的としている。今年度は、8月に「祭り」(実施済み)、10月に「特産品」、1月の「関係人口」をテーマに様々な研修を用意。これまでの参加者からは、「みんなとの出会いが自分のあり方を大きく変えてくれた」、「普通の観光では経験できない関わりを得た」など高評価である。新しい出会いを求めて魚津でつながろう。



●お問い合わせ 魚津市定住応援室 TEL0765-23-1095



100円  
空き家バンク始動

まだ住める家を100円で手放してもいいと考える空き家の所有者と、安価で長く住める家を探している方との売買の成立を、まちの不動産屋さんと市がサポートする制度。空き家の所有者と取得者への補助があります。

売りたい方、買いたい方はまずは市HPで内容をご確認ください。

●お問い合わせ 魚津市都市計画課 TEL0765-23-1031



「ふるさと魚津を応援してほしい」という思いを込めて。STAR! UOZU PROJECT PAPER「UO!」を発行しています!

お問い合わせ: 魚津市情報広報課広報広聴係 TEL0765-23-1015